



広報

く に み

No. 528

2017

7

平成29年7月



平成29年度 国見町消防団定期点検



『国見のたからもの』No.38

よしつね こしかけまつ
義経の腰掛松（「義経の腰掛松図」（個人蔵）

阿津賀志山の麓に、江戸時代、奥州街道を行き来する人々が愛でた名木がありました。平安時代末（1174年）、京都の鞍馬山にいた15歳の源義経は、平家の勢力圏から逃れるため、奥州平泉の藤原秀衡を頼って、金売吉次とともに東下りする際、この地で若松の枝に腰を下ろし、ひと休みしたと伝えられています。この「義経の腰掛松」は、江戸時代には枝張りが30mにも及び、笠松状の優美な樹形から天下の名松と紹介され、当時の紀行文や文学作品・絵図に数多く登場しました。義経は平家討伐後、兄頼朝と対立し再び平泉へ逃れますが、藤原泰衡によって討たれます。戦の天才、悲劇の英雄と呼ばれた義経は、旅の途中この地で何を思ったのでしょうか。江戸時代の旅人たちがそんな追想をしながら、この松を愛でる。現代の私たちにとっては、それもまた趣深いものです。

【問い合わせ：歴史まちづくり推進室 ☎585-2967】

目次

2	目次
3	国見町消防団定期点検
4	国見ルネサンス2017ふるさと祭
5	市川由紀乃さん一日駅長&コンサート
6	道の駅トピックス
8	いじめ0宣言アクションプラン第1弾
12	平成29年度国民健康保険税
14	「あかつき」入浴剤開発、ももたん広場で七夕飾り
15	がんばるみなさんを応援、小さな天才たち
16	歴まちさんぽ
17	結婚新生活を応援します、高額療養費の改正
18	まちのわだい
20	保健だより
22	くらしの情報
26	生涯学習つうしん
28	カレンダー

～今月の表紙～



暑い日が続き、くにみ幼稚園ではプール開きが行われました。プールを楽しみに待っていた園児たちからは笑顔がはじけ、元気いっぱい遊んでいました。

国 見町消防団定期点検が6月11日に行われました。定期点検に先立ち行われた観閲式では、藤田商店街に整列した消防団員を前に、統監の太田久雄国見町長が車上から観閲しました。

その後、会場を県北中学校校庭に移し、女性防火クラブ員を加えて開会式に臨みました。今年度の各種表彰が伝達された後、通常点検、機械器具点検、小隊訓練、ポンプ操法、分列行進などが行われ、規則正しい機敏な動きで日頃の訓練の成果を披露しました。

佐藤誠消防団長が「より一層の予防消防を図るとともに、団員が一致団結して各種災害防止に努めていきます」とあいさつし、参加者は防災への誓いを新たにしました。

定期点検表彰受賞者
(敬称略)

○福島県消防表彰
▼精勤章 佐藤誠 ▼永年勤続章 高野正喜、佐藤浩、松浦祐一、遠藤豊和

○国見町長、消防団長表彰
▼退職団員感謝状 仲野博行、寺島和司、鈴木英昭、佐藤節夫、紺野徹、大内安雄、谷津隆幸、遠藤豊和

○国見町消防団長表彰
▼優良消防団員 後藤聡、佐野勉、長谷川裕寿、安藤良樹、吉田吉彦、古内宜則、菊地慎一、高橋正樹、舟山政輝、引地亨、佐藤保、大波剛、菊地丈広、佐藤幸教

○日本消防協会定例表彰
▼精勤章 佐藤博之 ▼勤続章 佐藤誠、野村道夫、紺野徹

○福島県消防協会定例表彰
▼功績章 野村道夫 ▼精勤章 吉田和男、阿部博、佐藤善浩 ▼退職団員感謝状 仲野博行、寺島和司、佐藤節夫、紺野徹、大内安雄、谷津隆幸、遠藤豊和

○消防協会伊達支部定例表彰
▼功績章 村上信夫、佐藤武、安藤四郎、山田勇一、松浦知弘、齋藤幸雄、曳地正勝 ▼精勤章 後藤和雄、八巻敦、鈴木将史、星野寿、古溝孝、後藤富蔵、吾妻慶一、寺島透

ふるさと祭

ずっと好きです、国見町



▲全員で「ふるさと」を合唱

国見ルネサンス 2017ふるさと祭が6月4日、観月台文化センターで開催されました。ふるさと祭は「ずっと好きです、国見町」をテーマに、町の歴史、伝統、文化を共有し、次世代につなぎ、ふるさと国見町の魅力を再認識する場として、今年で4度目の開催となりました。

くに幼稚園児による元気いっぱいダンスで開幕したふるさと祭。開会式では松浦幹男実行委員会会長が「ふるさと国見町を再認識し、より良いふるさとを築く一歩にしましょう」とあいさつ。続いて、国見町応援大使のみなさんからの心温まる応援ビデオメッセージが上映されました。ステージは「育て、伝える、ふるさとの輪」をテーマに3部構成で行われ、第1部では内谷春日神社太々神楽保存会、鹿島神社太鼓保存会、国見古典鑑賞会が伝統芸能を披露しました。第2部では、町の各文化

団体による多彩なステージが行われ、さまざまな形でふるさとへの想いを表現しました。また、スペシャルゲストステージには平松愛理さんが登場し、数々の名曲を披露して会場を盛り上げ、来場者を魅了しました。第3部では、県北中学校3年の斎藤祥さん、町青年農業者の阿部郁さん、町文化団体連絡協議会の鈴木道代さんが復興・再生メッセージを発表しました。ファイナーレでは平松さんとともに全員で「ふるさと」を合唱し、一人一人がふるさと国見町への想いを再確認しました。

▼会場が一体となって盛り上がった平松愛理さんのステージ



▶各文化団体による多彩なステージ



演 歌手で国見町応援大使の市川由紀乃さんが6月24日、道の駅国見あつかしの郷で一日駅長を務め、コンサートをを行いました。

市川さんが「由紀乃太鼓」を歌いながらステージに登場すると満員の会場は大歓声に包まれ、市川さんは「国見町の皆様、ただいま帰りました」と大声援に応えました。



市川由紀乃さん 道の駅国見あつかしの郷 1日駅長&コンサート

国見町応援大使

太田久雄国見町長は「市川さんにはこれまで、私たちの心の元気を取り戻すためにたくさんのご支援をいただきました」と感謝を述べ、市川さんを歓迎。続いて引地真道の駅国見あつかしの郷総支配人から「一日駅長」のタスキが掛けられると、「ずっとしりと重みを感じます」と笑顔で意気込みを語りました。

その後行われたコンサートでは、昨年末のNHK紅白歌合戦出場曲『心かさねて』のほか、現在ヒット中の新曲『はぐれ花』など全5曲を披露し、町内外から駆けつけた大勢の観客を魅了しました。

コンサート終了後、市川さんは道の駅内で「とうもろこし」のタイムセールスも行い、来場者との交流を深めました。

市川さん来場記念 スペシャルメニュー 発売決定！



新メニューを発表する市川さん

この日、ステージでは市川さんが命名した2つのスペシャルメニューを発表。一つは桃のモヒート『国見桃風』。市川さんが「ひとくち飲んだ瞬間に、桃の風味が口いっぱい広がり、『桃の風』を感じた」ことから命名。そしてもう一つが桃を使ったフラペチーノ『市川桃乃♡』。「注文するときに少しでも笑顔になったら、その思いを話してくれました。

新メニューは
ももたんカフェにて
大好評販売中！



国見の魅力を伝えたい -市川由紀乃さん-



道の駅の一駅長は初めての経験で嬉しいです。駅長として、ステージとは異なる形でたくさんの方とふれあい、駅長ならではの経験ができました。

道の駅国見あつかしの郷は木の優しい香りに包まれ、「国見」を感じることができる道の駅だと思います。全国からたくさんの方に来ていただいて、『国見桃風』と『市川桃乃♡』を味わってほしいです。

国見町は桃が名産で、自然も豊かな町。そして何よりも、国見町のみなさんの優しさ、温かさに、心が穏やかになります。国見町応援大使として、その魅力を全国に伝えていきたいです。

バス停「道の駅国見」が誕生

福島交通株式会社は道の駅国見あつかしの郷に路線バスの停留所「道の駅国見」を新設しました。運行初日の6月1日、道の駅への路線バス乗り入れを記念し、現地で記念セレモニーが行われました。



テープカットの様子



セレモニーでは、太田久雄国見町長が「施設の利便性の向上に期待しています。道の駅のますますの活性化につなげていきます」とあいさつし、続いて茅原稔福島交通株式会社福島支社長が「たくさんの方にご利用いただきたいと思います」とあいさつ。その後、太田町長ら関係者がテープカットを行い、バス停留所の新設を祝いました。

今回、道の駅に乗り入れるのは「藤田線」と「藤田線由小坂線」の2路線。「道の駅国見」の新設に伴い、「藤田線」は「道の駅国見」の発着に、「藤田線由小坂線」は「道の駅国見」、「国見役場」を経由した路線に変更になります。



太田町長（左）と樋口理事長（右）

道の駅のオープンを記念して、福島信用金庫から車いす2台が寄贈され、贈呈式が6月1日に行われました。

贈呈式では、樋口郁雄福島信用金庫理事長から太田久雄国見町長に車いす2台と目録が手渡されました。太田町長は「道の駅ではすべてのお客様に『まごころ』

みんなにやさしい道の駅を目指します

福島信用金庫 道の駅に車いすを寄贈

を込めて対応したいと思っていますので、とてもありがたいです。みなさんに安心して道の駅を利用していただけるよう、有効活用します」と感謝を述べ、樋口理事長は「この道の駅が地域にしっかりと根付き、町の活性化につながっていくことを期待します」とお祝いの言葉を述べました。

地域振興賞を受賞

東北6県の道の駅の事例発表会が5月29日、仙台市の仙台国際センターで開催されました。

事例発表は東北全体の道の駅のレベルアップを目的として、今年で4回目の開催。各県から1駅ずつ事例発表が行われ、福島県からは太田久雄国見町長が「道の駅国見あつかしの郷」の

事例を発表し、地域振興賞を受賞しました。

発表会では、太田町長が「復興のシンボル、防災拠点、交流の場として、国見ならではの魅力を発信していきます」と道の駅国見あつかしの郷の特徴を説明。審査では、多機能で先駆的な道の駅として高い評価を受けました。

道の駅 トピックス Topics



道の駅に木製ベンチを寄贈



町産木材を活用したオリジナルの木製品

道の駅のオープンを記念して、福島県森林組合連合会、福島県北森林組合、農林中央金庫福島支店から町産木材を活用して製作したベンチ7台をはじめ、テーブルと椅子4組、平均台1台、パンフレットスタンド2台が寄贈され、贈呈式が6月6日に行われました。

贈呈式では、松本秀樹福島県森林組合連合会専務理事、渡邊恒雄福島県北森林組合代表理事組合長、船本勝農林中央金庫福島支店長



木のやさしい質感に子どもも大人も安心です

から太田久雄国見町長に目録が手渡されました。太田町長は「利用者に木のぬくもりを感じてもらい、道の駅がくつろぎの場となるよう有効活用します」と感謝を述べました。

寄贈品は道の駅の屋内外に設置され、こども木育広場「つながるくむ」では早速、子どもたちが木製のイスやテーブルを使いながら、おもちゃで楽しく遊ぶ姿が見られました。

祝！来場者30万人達成



30万人目となった菊地さん夫妻（中央）

道の駅国見あつかしの郷がオープンから40日目を迎えた6月11日、来場者30万人を達成し、記念セレモニーが開催されました。

記念すべき30万人目は福島市から来場の菊地勝男さん・直子さん夫妻。太田久雄国見町長から記念品が手渡された二人は「大きな道の駅で前々から行ってみたいと思っていましたが、

いつも人がたくさんで中に入ったのは今日が初めて。まさか自分が30万人目だとは思わず、びっくりしました」と驚きとともに喜びを語りました。

また、29万9999人目の菅野さん家族（福島市）と30万1人目の茅原さん家族（二本松市）にもそれぞれ記念品が手渡されました。



事例発表する太田町長

僕たち、私たちにできること——。

平成29年度第1回国見町いじめ問題対策連絡協議会が5月18日、国見町役場で行われました。この会議には県北中学校生徒会のみなさんも参加し、県北中学校におけるいじめ撲滅の取り組みについての報告と、ある一つの提案がありました。



いじめ

0宣言

アクションプラン
第1弾



「いじめ0宣言」

県北中学校では平成26年3月、「いじめ0宣言」を発表しました。この宣言は、「いじめをしない、させない、見過ごさない」の3つのきまりを掲げ、学校からいじめを撲滅するために宣言されました。しかし、宣言後、各教室に掲示されたその理想は言葉だけが独り歩きし、中身を伴っていないのが現状でした。そうした状況に「このままでは何も変わらない」と、改善に向けて動き出したのが生徒会のみなさんです。

生徒会主導のいじめ対策アンケート

まず、生徒会は、県北中学校におけるいじめの実態を把握するため、昨年12月に全校生を対象とした「いじめ対策アンケート」を実施し、その結果を取りまとめて公表しました。

アンケートの結果、「嫌がらせを受けていたり、困っていたりしている」と回答した生徒や、「嫌がらせを受けていたり、困っていたりしている人を知っている」と回答した生徒もいました。

では、どんな行為が「いじめ」になるのか。いじめ防止対策推進法では「いじめ」を次のように定義しています。

「いじめ」とは、「児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人間関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているもの」とする。

※発生場所は学校内外を問わず、個々の行為が「いじめ」に当たるか否かの判断は表面的・形式的に行うことなく、いじめられた児童生徒の立場に立って行う。

（いじめ防止対策推進法第2条）

この定義は、客観的な行為の程度や頻度の判断ではなく、その行為を受けた児童生徒の気持ちを重視しています。「嫌がらせ」もいじめの例外ではなく、県北中生にとって「いじめ」は他人事ではありません。これまでもいじめに関するアンケートは行われてきましたが、生徒たちがその結果を意識することはありませんでした。しかし、今回、生徒会が主体となって実施したことで、はじめて生徒自身がいじめの実態を知り、いじめを県北中生全員の問題として共有することができました。

いじめに関する熟議を開催

いじめをなくすための一番の近道は、生徒会本部の努力でも、先生たちの努力でもなく、「いじめは絶対にいけない」という生徒一人一人の意識改革であると生徒会長齋藤祥さんは訴えます。

そこで、4月に新1年生を迎えるにあたって、いじめ0の取り組みを加速させるため、今年の3月15日、1、2年生（現2、3年生）を対象に、「いじめに関する熟議」を開催しました。

この熟議は「県北中からいじめをなくすために私たちができること」というテーマで、一人一人がいじめに

対する自分の考えを付箋紙に記入し、それをグループの中で発表し合いました。長時間に及んだこの熟議では、いじめをなくすための具体的な行動について、たくさんアイデア、アクションプランが生まれました。その中から、①グループ活動を増やしていくこと、②クラスで「良いところを言うゲーム」を実施すること、③インターネット（SNS等）利用に関して注意を呼びかけること、④3つを、いじめ撲滅のためのアクションプランとして推進していくことを決定しました。



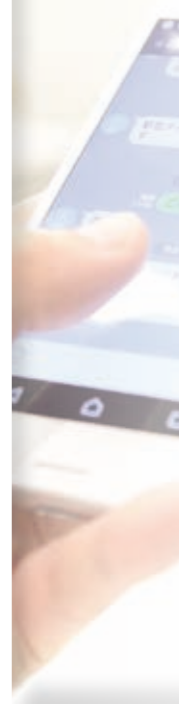
▲▼熟議に真剣に取り組む生徒たち



「9時になったら

おやスマホ

「夜の9時になったら、スマホ等の利用をやめ、親に預けて翌日以降も使えるように充電してもらい、自分自身も次の日のために、学校の宿題を済ませたり、授業の準備をしたり、入浴や歯磨きをして就寝の準備をしましょう」



SNSに潜む危険性に着目

現在、私たちの周りには、LINE（ライン）やフェイスブック、ツイッターなど、様々なソーシャル・ネットワーク（SNS）が存在し、今や生活の一部として溶け込んでいます。それらのツールは私たちの生活をより快適にしてくれる一方で、SNS利用に起因するトラブルも少なくありません。

先述の「いじめ対策アンケート」によると、県北中生の半数がSNSを利用しており、特に女子生徒の利用率が高いということが分かりました。さらに、SNS利用者で「SNSを通して知り合った人がいる」と答えた生徒が約半数の55人。また、SNS利用者で「トラブルに関わったこと」や聞いたことがある」と答えた生徒は16人という結果でした。この数字は決して看過できるものではなく、SNSに潜む危険性を認識

だから「9時になったらおやスマホ」

そうした現状を踏まえ、生徒たちから提案されたのが、アクションプラン第1弾「9時になったらおやスマホ」の取り組みです。スマホ等の利用を午後9時までに制限することでトラブルの根源を断ち、健全な学校生活に寄与しようというものです。

生徒会は実行のメリットを次のように訴えます。

- ・ ネットトラブル、友だちとのトラブルが防げる
- ・ ネットいじめがなくなる
- ・ 時間を有効活用できる
- ・ 睡眠時間が確保できる

また効果は未知数ですが、この提案が大人たちからの押しつけではなく、生徒たちから自発的に提案されたものであることに、いじめ撲滅への強い意志が窺えます。生徒会は、この取り組みを小学校にも波及させ、小学生独自の「おやスマホ」の取り組みにつなが

キャラクターを考案「おやスマホくん」

生徒会は「9時になったらおやスマホ」の取り組みを広めるため、啓発キャラクターを考案。その名も「おやスマホくん」です。



▲作画の樋口桃のさんと原案の齋藤祥さん

これは生徒会長の齋藤祥さんの原案を、生徒会副会長の樋口桃のさんが作画したものだ。「言葉だけでは心に響かないし、反発されるのでは」と思いました。そこで、かわいいキャラクターを通して訴えることで親しみを感じ、この取り組みに興味を持ってもらえたらと考えました」と、「おやスマホくん」考案の意図を教えてくださいました。

現在、生徒会ではさまざまなバージョンの「おやスマホくん」を作成し、活用方法を検討しています。さらには生徒会メンバーが作詞作曲の歌まで考案中とのこと、今後の「おやスマホくん」の展開に目が離せません。

この取り組みは一部の家庭で実施するだけでは効果がなく、学校、保護者、地域、町が一体となって取り組まなければ、効果を期待することはできません。

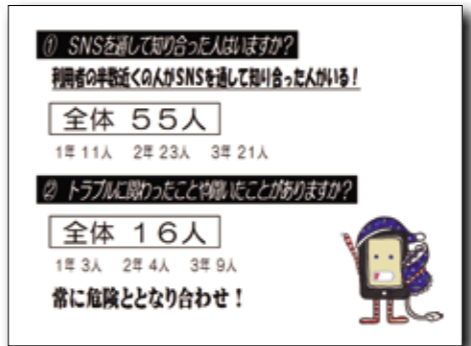
子どもたちにスマートフォンや携帯電話を与える背景には、それぞれの家庭の事情もあり、一概に使用方法を制限することは難しくいかもしれません。しかし、子どもたちの「いじめをなくしたい」という気持ちは間違いなく本物です。その子どもたちの「本気」に応える地域社会であるために、町はこの取り組みを応援していきます。

地域の協力が不可欠

いじめの多様化

いじめの現場は学校内に限りません。インターネット上に特定の人物の悪口や誹謗・中傷を書き込んだり、

求められます。適切な利用が求められます。



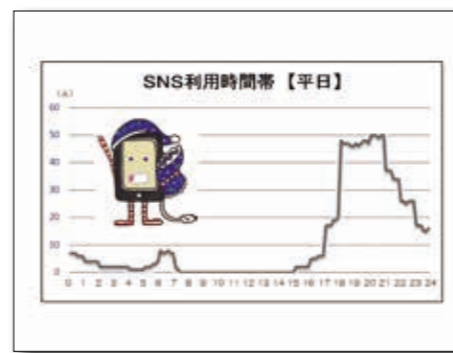
▲生徒会による「いじめ対策アンケート」の集計結果

個人情報や無断で掲載、なりすましをするなど、いじめの構造は多様化・複雑化しており、とりわけSNSは「ネットいじめ」と呼ばれる新たないじめの温床になりつつあります。

顔が見えないという「匿名性」が無責任で攻撃的な言動を助長し、また、その攻撃に晒される人は「匿名性」ゆえに疑心暗鬼に陥り、心に大きな傷を負ってしまっています。「ネットいじめ」は視認しにくいために発見が遅れ、より深刻な事態に至るケースも少なくありません。

「既読&未読スルー」でいじめ？

LINEには、自分が送信したメッセージを相手が見たかどうかが表示される機能があります。「既読」のメッセージに対し、返信をしないで放置することを「既読スルー」、メッセージを読まずに放置することを「未読スルー」と言います。この「スルー」に対し、



「読んだのになぜ返信しないの？」スマホは常に持っているはずなのになぜ読まないの？」と不信感を募らせ、いじめに発展するケースがあります。そのため、食事中や入浴中、そして寝ている間さえもスマホを肌身離さず持ち続け、常に監視していなければならぬという強迫観念にとらわれてしまい、結果、睡眠不足に悩まされる子どもたちが増えています。

アンケート結果では、SNSの利用は午後6時から9時までの時間帯に集中していますが、一定数の生徒が午前0時以降も利用していることが分かりました。

「9時になったらおやスマホ」

あなたのお家でもはじめてみませんか？



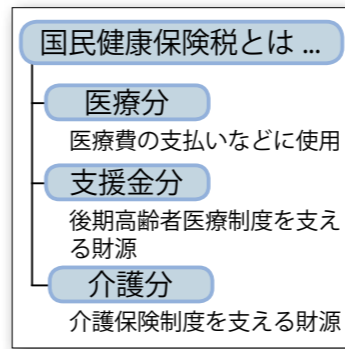
平成29年度国民健康保険税

税率を前年度据置きに決定

平成29年度国民健康保険税の税率は前年度据置きと決定しました。この決定は算定の基礎となる前年分の所得が確定したこと、平成28年度国民健康保険特別会計の収支の見込みがつかないこと及び今後の医療費の動向を勘案したうえで決定したものです。

国保税の計算方法

国民健康保険税は、医療分と支援金分（後期高齢者医療支援金分）と介護分（介護保険第2号被保険者が含まれる世帯）の合計金額となります。



平均保険税負担額は1・6%増

国民健康保険税の税率が

平成29年度 国民健康保険税の税率 (前年度据置き)

	医療分		支援金分		介護分	
	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度
所得割	6.24%	6.24%	2.52%	2.52%	1.85%	1.85%
均等割	24,000円	24,000円	9,200円	9,200円	9,200円	9,200円
平等割	20,800円	20,800円	8,400円	8,400円	5,400円	5,400円
課税限度額	54万円		19万円		16万円	

1世帯及び1人あたりの平均保険税負担額 (年額)

	医療分		支援金分		介護分		合計	
	1世帯	1人	1世帯	1人	1世帯	1人	1世帯	1人
29年度	122,000円	63,016円	48,035円	24,811円	29,973円	24,465円	184,775円	95,441円
28年度	112,028円	62,444円	43,460円	23,016円	30,174円	24,282円	168,534円	93,941円
増減額	9,972円	572円	4,575円	1,795円	△201円	183円	16,241円	1,500円
増減率	8.9%	0.9%	10.5%	7.8%	△0.7%	0.8%	9.6%	1.6%

前年度据置きと決定され、一人あたりの平均保険税負担額は昨年度と比べ1・6%増となりました。これは、国民健康保険被保険者の世帯当たりの課税標準額の増加によるものです。今年度は被保険者の税負担をできる限り軽減するため、国民健康保険特別会計の平成28年度繰越金から約2千3百万円を充当し、保険税率を前年度据置きとしました。

東日本大震災における国民健康保険税の特別な財政支援措置

東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う帰還困難区域等、上位所得者※を除

く旧避難指示区域等および旧居住制限区域等の被保険者の一部負担金免除および保険税の減免に係る財政支援は、平成30年3月末まで延長されました。※国民健康保険の世帯基礎控除分(33万円)を除いた額が600万円を超える世帯。

国民健康保険税の軽減判定所得の見直し

保険税の均等割額と平等割額が所得に応じて軽減される措置について、同一世帯の被保険者および世帯主の総所得金額の合計額が、次の所得の基準を満たす場合に軽減されます。

	28年度	29年度
7割軽減	基礎控除額(33万円)以下	基礎控除額(33万円)以下
5割軽減	基礎控除額(33万円) + 26.5万円×被保険者数※	基礎控除額(33万円) + 27万円×被保険者数※
2割軽減	基礎控除額(33万円) + 48万円×被保険者数※	基礎控除額(33万円) + 49万円×被保険者数※

※被保険者には、同じ世帯の中で国保から後期高齢者医療制度に移行した方も含まれます。

納付義務者と納付方法

国民健康保険税の納税通知書は、納税義務者である世帯主へ届けます。世帯主が国民健康保険に加入していない場合でも、家族の中に国民健康保険被保険者がいる場合、世帯主が納税義務者となります。

納付方法は、①年金天引きによる納付(特別徴収)、②納付書による現金納付、③口座振替による納付の3通りです。納税通知書を確認ください。国民健康保険税は国民健康保険制度運営のための大切な財源です。忘れずに納期限内に納めましょう。

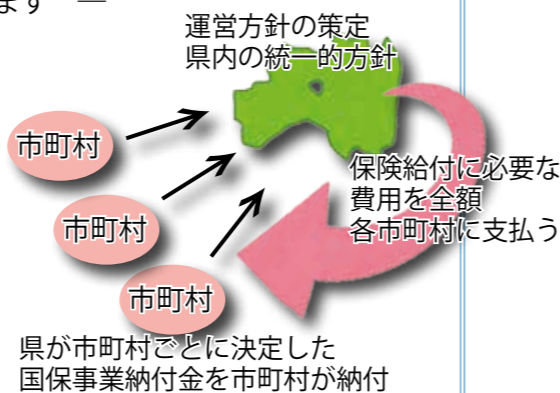
平成30年4月から国民健康保険制度が変わります

— 福島県も国民健康保険制度を担います —

改革の背景

増大する医療費などの課題

- 国民健康保険の被保険者の年齢構成が高く、医療費水準が高い。
- 少子高齢化が進むことにより、現役世代の負担が増大となる。
- 一人あたりの医療費、所得、保険料に市町村間の格差がみられる。



改革の方向性

国民皆保険を将来にわたって堅持するために

- 国民健康保険制度の安定化。
- 世代間、世代内の負担の公平化。 ⇒ **県が財政運営を担う**
- 医療費の適正化を図り、疾病予防、健康推進、後発医薬品の使用促進などに努める。

見直しの効果1

県内で保険料負担の公平な支えあい

- 県が財政運営をする新しい仕組みとなる。
- 保険料の賦課・徴収について、今までは町独自で保険料を算定して賦課してきたが、改正後は、県が設定する標準保険料率を参考に保険料率を定め、町が保険料を賦課・徴収する。
- 低所得者に対する保険料軽減措置の拡充。

見直しの効果2

サービスの拡充と保険者機能の強化

- 県内で引っ越した場合、引っ越し前と同じ世帯と認められるときは、高額療養費の上限支払い回数のカウントが通算される。
- 県内統一の運営方針を定め、町が担う事務の効率化、標準化、広域化が推進される。

◆問い合わせ 保健福祉課国保係 ☎ 585-2785

国産産モモ「あかつき」入浴剤開発

国見町の株式会社ベジフルプランニング(近久寿幸代表取締役)は、原発事故に伴う風評を払拭しようと、町産のモモ「あかつき」を使用した入浴剤「もも湯の日」を開発しました。近久寿幸代表取締役は「モモを活用したおいしい食べ物はいくらでもあります。そこで『食』以外の切り口でモモの活用方法を探るとき、モモの『香り』を全身で楽しむことができる入浴剤にたどり着きました」と、「もも湯の日」開発の意図を話します。



▶(株)ベジフルプランニング 近久寿幸代表取締役

開発にあたっては、インターネットを通じて資金を集めるクラウドファンディングに取り組み、目標の50万円を上回る約123万の支援金が集まりました。目標額を超えた分は、「もも湯の日」を町内の子どもたちに贈るなどして、風評払拭のために使用します。

子どもたちに贈呈

近久代表取締役は「もも湯の日」を子どもたちに楽しんでもらおうと、6月8日に国見小学校と東北中学校、6月9日にみ幼稚園を訪れ、児童生徒全員分の入浴剤を贈呈しました。国見小学校で行われた贈呈式では、近久寿幸代表取締役が「国見町には全国に誇れるモモがあるということとをアピールしたいという思いで作りました。町を代表するブランドのモモに興味を持つきっかけになれば

うれしいです」とあいさつし、児童に入浴剤を贈呈しました。児童を代表して菊地璃叶くん(6年)が「家の香りを楽しみたいと思います」とお礼の言葉を述べました。



今日のお風呂がたのしみ!



国見小学校での贈呈式

短冊に願いをこめて

くにみもたん広場で七夕飾り

くにみもたん広場では子どもたちに七夕を楽しんでもらおうと、七夕飾りを作り、展示しています。笹飾りには訪れた子どもたちが書いた短冊がたくさん。テーブルには短冊を前に真剣な表情で願いごとを考える子どもたちの姿も。きれいに色づけした短冊が出来上がると、子どもたちは笹の葉に丁寧に飾っていました。

この七夕飾りは、8月7日頃まで展示される予定です。



短冊に願いごとを書く子どもたち



▶スタッフのみなさん渾身の七夕飾り

青少年育成町民会議(太田久雄会長)は6月1日と6月13日に、県大会や東北大会に出場するみなさんに奨励金を交付しました。



- ◎第63回福島県高等学校体育大会出場
 - 【卓球】松浦もも(高3)
 - 【ウエイトリフティング】本多昂稀(高3)
 - 【ソフトテニス】宍戸純希(高3)、佐藤海斗(高3)、三浦大輝(高3)、齋藤遥菜(高3)、岩城初音(高1)、引地佑菜(高1)
 - 【バスケットボール】佐藤高太(高3)、松田咲蘭(高2)、奥村七海(高2)
 - 【剣道】赤井畑謹(高3)、大津寛己(高2)、菅野奈津美(高2)
 - 【バレーボール】齋藤巨将(高3)、渡邊千紘(高3)、工藤未鈴(高3)
- ◎第66回宮城県高等学校体育大会出場
 - 【バスケットボール】川名愛莉(高3)
- ◎第72回東北高等学校陸上競技大会出場
 - 【陸上】高橋香澄(高3)

がんばるみなさんを応援

町と町体育協会(佐藤辰雄会長)は6月29日、第70回福島県総合体育大会県民スポーツ大会県北地域大会に出場する3種目3チームに奨励金を交付しました。また、青少年育成町民会議は平成29年度全国高等学校総合体育大会に出場するみなさんに奨励金を交付しました。



- ◎第70回福島県総合体育大会県民スポーツ大会県北地域大会出場
 - 【壮年ソフトボール競技】オール国見
 - 【ソフトテニス競技】国見ST
 - 【家庭バレーボール競技】マミーズ
- ◎平成29年度全国高等学校総合体育大会出場
 - 【ウエイトリフティング】本多昂稀(高3)
 - 【ソフトテニス】佐藤未来(高3)、引地佑菜(高1)
 - 【バスケットボール】鈴木耀里(高3)



あんどう ちさ



さいとう あおい



たかはし そうが

くにみ幼稚園



ほし ほのか
やしま まなか

いさなオオたち

結婚新生活を 応援します

町では、婚姻に伴う新生活を経済的に支援し、少子化対策を推進するため、「国見町結婚新生活支援事業補助金」を交付します。

●申請受付期間

平成 29 年 6 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで
※予算に達した時点で受付終了

●対象者

次の要件をすべて満たす人

- ①平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までに婚姻届を提出し、受理された夫婦
- ②平成 28 年 1 月 1 日から平成 28 年 12 月 31 日までの夫婦の合計所得が 340 万円未満（離職した場合、貸与型奨学金の返済を行っている場合は、算出方法が異なります）
- ③対象となる住居が国見町内にある
- ④夫婦の住所が対象となる住居にある
- ⑤町税等の滞納がない
- ⑥他の公的制度による家賃補助を受けていない
- ⑦過去にこの制度に基づく補助を受けていない

●対象経費

対象となる経費は次のとおり（他の公的支援等を受けているものは対象外）

- ①住居費 婚姻を機に新たに住宅を取得する費用又は住宅物件の賃借に係る賃料、敷金、礼金、共益費及び仲介手数料。
- ②引越費用 引越し業者又は運送業者への支払いその他引越しに係る実費。

●補助金額

対象となる経費の合計額とし、上限 24 万円

●必要書類

- ①交付申請書
- ②婚姻届受理証明書または戸籍謄本
- ③所得・課税証明書
- ④住居費用の領収書等支払の確認できる書類
- ⑤引越費用の領収書等支払の確認できる書類
- ⑥住宅手当支給証明書
- ⑦貸与型奨学金の返還額のわかる書類
- ⑧その他町長が必要と認めるもの

●申請方法

申請に必要な書類を添付して、保健福祉課社会福祉係へ提出してください。詳しくは問い合わせください。

保健福祉課社会福祉係 ☎ 585-2793

平成 29 年 7 月まで

適用区分	課税所得	外来（個人ごと）	外来+入院（世帯ごと）
現役並み	145 万円以上の方	44,400 円	80,100 円+ (医療費 - 267,000) × 1% <多数回 44,400 円※ 2>
一般	145 万円未満の方（※ 1）	12,000 円	44,400 円
住民税 非課税	II 住民税非課税世帯	8,000 円	24,600 円
	I 住民税非課税世帯 (年金収入 80 万円以下など)		15,000 円

平成 29 年 8 月から（平成 30 年 7 月まで）

適用区分	課税所得	外来（個人ごと）	外来+入院（世帯ごと）
現役並み	145 万円以上の方	57,600 円	80,100 円+ (医療費 - 267,000) × 1% <多数回 44,400 円※ 2>
一般	145 万円未満の方（※ 1）	14,000 円 <年間上限 14 万 4,000 円>	57,600 円 <多数回 44,400 円※ 2>
住民税 非課税	II 住民税非課税世帯	8,000 円	24,600 円
	I 住民税非課税世帯 (年金収入 80 万円以下など)		15,000 円

- ※ 1 世帯収入の合計額が 520 万円未満（1人世帯の場合は 383 万円未満）の場合や「旧ただし書所得」の合計額が 210 万円以下の場合も含まれます。
- ※ 2 過去 12 か月以内に 3 回以上、上限額に達した場合は 4 回目から多数回となり、上限額が下がります。

保健福祉課国保係 ☎ 585-2785

高額療養費の上限額が変わります。平成 29 年 8 月の改正は次のとおりです。

70 歳から 74 歳の方の
高額療養費の上限額が改正されます



天下の名木が伝える 義経伝説を後世に

平安時代末期、源義経が平泉へ向かう際に腰を掛けたとの伝説が残る「義経の腰掛松」。その保護と継承に向けた公園の再整備が完了し、6 月 16 日、現地で記念式典が行われ、関係者約 30 名が出席しました。

初代の腰掛松は江戸時代に焼失し、根本と幹の一部が残るだけとなりましたが、地元の人々により大切に守り伝えられてきました。今回、新たに覆屋や解説板などが完成したことを記念して、太田久雄国見町長らによるテープカットが行なわれました。



覆屋内には初代松の一部のほか義経神社が祀られている

式典後、石母田集会所に場所を移し、福島県歴史資料館学芸員の小野孝太郎氏によるギャラリートークが行われました。小野氏は「腰掛松は江戸時代の浮世絵師葛飾北斎も描いた名木で、日本全国の名所を記した番付に名を連ねるほどの観光スポットだった」と紹介。腰掛松を地域の宝として再認識する機会となりました。

— コラム —

初代腰掛松の焼失を惜しんだ当時の人々は、福島市上名倉から美しい松を譲り受け、文政 6 年（1823 年）に移植しました。松は二代目として、平成 26 年に枯死するまで、人々に親しまれてきました。現在は、二代目松の一部を接木により育成した三代目の松があり、義経伝説を今に伝えています。



三代目「義経の腰掛松」▶

町では、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」の取り組みを進めています。今号より、町や地域が行うこの取り組みについて、毎月お伝えしていきます。

【歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】

八百年前に築かれた要塞遺跡を体感 阿津賀志山防塁発掘調査 現地説明会

文治 5 年（1189 年）奥州合戦で藤原方が築いた阿津賀志山防塁について、史跡範囲確認のための発掘に取り組み、整備に向けた調査を開始しました。

今回の第 21 次発掘調査では、防塁の外観がよく残る下二重堀地区の土塁跡と堀跡の遺存状態の確認を中心に調査を進め、その調査成果について、現地説明会を行います。ぜひ来館ください。

◆日時 7 月 29 日(日)午前 10 時から午前 11 時 20 分
※小雨決行、雨天中止

◆場所 阿津賀志山防塁 下二重堀地区
(国見町大字西大枝下二重堀地内)

※駐車場は国見東部高齢者等活性化センターとします。駐車場から会場までは車で送迎します。



▶ 昨年の発掘調査では頼朝軍の侵攻を防いだ迫力ある断面構造が明らかに

あつかし歴史館 「七夕」遊びと学びのミュージアム

あつかし歴史館では、古くから年中行事として行われてきた「七夕」を旧暦に合わせて 8 月に行います。7 月から 8 月上旬まで七夕の由来を学びながら、笹飾りづくり体験を行ないます。ぜひ来館ください。

◆日時 8 月 11 日(日)午後 4 時から
◆場所 あつかし歴史館（旧大木戸小学校）
(国見町大字大木戸字霞原 3)
☎ 585-4520



今年もありがとうございます

献血協力者へ卵をプレゼント 国見ライオンズクラブ

国見ライオンズクラブ（佐藤博之会長）は6月14日、国見町役場で町に対して卵を贈呈しました。

贈呈式は町の献血の日に合わせて行われ、佐藤会長から佐藤弘利副町長に卵が手渡されました。町は毎年ライオンズクラブから卵の贈呈を受けており、いただいた卵を献血協力者にプレゼントすることで、献血の啓発に有効活用しています。



試食会は待機列ができるほど大盛況でした

6月は食育月間です！ 「朝ごはんを食べよう大作戦」

6月の食育月間に合わせ、朝食の大切さを啓発するため、「朝ごはんを食べよう大作戦」が6月17日、道の駅国見あつかしの郷で行われました。

試食会では町食生活改善推進員のみなさん手作りの「ごぼうごはん」や「国見産野菜のピクルス」が振る舞われ、来場者からは「レシピを教えてください！」と好評でした。



みんなきれいに植えました

花と一緒に優しい心を育てましょう 国見小学校で人権の花運動

国見小学校の園芸委員の児童17人が6月22日、人権擁護委員のみなさんと「人権の花運動」に取り組みました。

この運動は、優しい気持ちを持って協力しながら花を育てることで思いやりの心を育てることを目的としており、児童らはマリーゴールドやペゴニアの花苗をプランターに丁寧に植えました。後日、育てた花を町に寄贈する予定です。



ぶどうの摘粒作業を体験

“くにみ流”のおもてなし モニターツアー「くにみしゅらん」開催

町の魅力を体験してもらう「くにみしゅらん」が6月23日から24日にかけて行われ、首都圏の女性16人が参加しました。

初日は奥山家住宅や阿津賀志山防塁を巡って道の駅に宿泊。2日目は高橋一吉さんのぶどう園で農業体験、旧貝田宿「佐野屋」さんでのおもてなし、太々神楽の鑑賞など“国見”を満喫。今回のツアーでもたくさんの「国見ファン」が誕生しました。



会場を魅了する鈴木勝二さん

自慢の歌声を披露 第30回鈴木勝二歌謡教室発表会

第30回鈴木勝二歌謡教室発表会が6月25日、観月台文化センターで行われ、約90人が出演しました。

発表会では県内外から参加した出演者が持前の歌声を披露。スペシャルゲストとして国見町応援大使の市川由紀乃さんも駆けつけ、歌声で会場を盛り上げました。フィナーレでは全員で『いつでも夢を』を歌い、会場は一体感に包まれました。



旧小坂村産業組合石蔵の内部を見学

地域の魅力を再発見 小坂歴史探訪会

小坂まちづくりの会が主催する小坂歴史探訪会が5月28日に行われ、町内外から約100人が参加しました。

探訪会では、昨年「小坂宿まるごと博物館」で連携した福大生の解説のもと、国登録有形文化財「旧小坂村産業組合石蔵」や鳥取福源寺、伊達成宗の墓などを歩いて巡りました。参加者は小坂地区の歴史に触れ、その魅力を再認識していました。



ミスピーチのみなさんと太田町長

今年も福島のみもをPRします ミスピーチキャンペーンクルー来町

2017ミスピーチキャンペーンクルーが5月30日、国見町役場を訪れ、キャンペーン活動開始のあいさつを行いました。

ミスピーチのみなさんは「福島の美味しいももを全国にアピールしていきます」と意気込みを語り、太田久雄国見町長は「道の駅をはじめ、全国各地でトップセールスを予定しています。今年も一緒に頑張りましょう」と激励しました。



太田町長（左）から有功章を授与された佐藤さん（右）

70回の献血に協力 日本赤十字社銀色有功章表彰

献血70回を達成し、日本赤十字社銀色有功章を受章した佐藤代八さんへの有功章伝達式が6月2日、国見町役場で行われ、太田久雄国見町長から表彰状と記念章が手渡されました。

表彰を受け、佐藤さんは「いとこの交通事故をきっかけに献血を始め、50年近くになります。丈夫な体をくれた両親に感謝しながら、できる限り続けたいです」と感謝を述べました。



くにみももたんも協力してくれました

くにみももたんと一緒に 「おいしい水、安全な水」をPR

6月1日から7日までの水道週間に合わせ、太田久雄国見町長と町上下水道課職員は6月5日、道の駅国見あつかしの郷とハシドラッグ国見店で広報活動を行いました。

広報活動には「くにみももたん」も駆けつけ、水道に対する理解と関心を深めてもらおうと、訪れた客にパンフレットや風船を配りながら「おいしい水、安全な水」をPRしました。

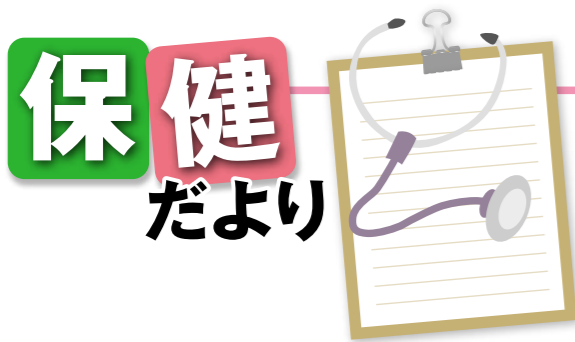


奉仕作業に取り組んだ青年部のみなさん

地域のみなさんに感謝を込めて 町商工会青年部が奉仕作業

国見町商工会青年部は「商工会の日」の6月10日、国道4号国見パーキングでゴミ拾いを行いました。

赤坂稔青年部長は「青年部の活動は地域のみなさんに支えられて成り立っているの、日頃の感謝の気持ちを込めて取り組みました」と話し、青年部のみなさんは路肩や植え込みのゴミなどを丁寧に拾っていました。



保健福祉課 保健係 ☎ 585-2783
E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

子宮頸がん・乳がん検診を受けましょう！

平成 29 年度の子宮頸がん・乳がん検診は 7 月から実施しています。

先に実施した「健康管理世帯調査台帳」で、町の検診を希望した方には受診録等を配布しましたので、案内をよく読み受診されますようお願いいたします。

また、乳がん検診の 60 歳以上の方はマンモグラフィ撮影（1 方向）のみの実施となります。視触診は行いません。国の指針の変更に伴うものですので、ご理解をお願いします。

なお、次に該当する方は保健福祉課保健係まで連絡ください。

- ・春の健康管理世帯調査（検診対象者アンケート）の際に町の検診を希望しなかった方で、新たに検診を希望する方
- ・昨年検診を受けていない奇数年齢の方で今回検診を希望される方（子宮頸がん検診・乳がん検診は、どちらも国の指針で 2 年に 1 回の受診となります。）

今年度対象となる方（年齢起算日 平成 30 年 3 月 31 日）

- 子宮頸がん検診：20 歳以上の偶数年齢
- 乳がん検診：40 歳以上の偶数年齢



県民健康調査「妊産婦に関する調査」にご協力ください

この調査は、東日本大震災以降、福島県内の不安を抱えた妊産婦の皆様に対して、サポートを提供すると同時に、福島県で子どもを産み育てようとする妊産婦の皆さまの現状やご意見・ご要望を把握し、よりよい産科医療および育児支援を提供できるよう活かしていくことを目的に実施しています。

次の「今年度の対象者①」の方には、秋頃に調査票が送付されますので、ご協力のほどよろしく申し上げます。

- 対象者：①平成 28 年 8 月 1 日から平成 29 年 7 月 31 日までに福島県内の市町村から母子健康手帳を交付された方
- ②上記期間に福島県外で母子健康手帳を交付された方で、福島県で里帰り出産された方

- 問い合わせ：福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター 妊産婦専用ダイヤル
☎ 549-5180（平日午前 9 時から午後 5 時）

*** ニコニコ相談会 ***

対象者	実施日	実施時間	会場
国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者	9月20日(日)	午前10時から 午前11時30分	子育て支援センター (藤田保育所内)

【実施内容】 身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしております。
《持参するもの》 母子健康手帳、お子さんの飲み物（水筒にに入れて）を忘れずに！
《申し込み方法》 前日まで保健福祉課または藤田保育所（☎ 585-2374）に電話で申し込みください。

*** 乳児健診 ***

該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児（平成29年5月生まれ） ・9か月児（平成28年11月生まれ）	9月28日(日)	午後1時15分から 午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 医師の指導、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて
9か月児は、歯科衛生士による歯に関するお話も予定しています。
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

食育シリーズ



町では、食生活改善推進員の皆さんと栄養士が出向いて、くにみ幼稚園の子どもたちを対象に食育教室を開催しています。6月は下記内容で実施しました。

年中組
テーマ
「食材あてクイズ」



野菜もしっかり食べようね



何のおさかなかな？



朝ごはんは何食べた？



はやね、はやおき、あさごはん！

年長組
テーマ
「朝ごはんの大切さについて」



募集

結婚世話やき人を募集します！

町では、結婚について心配や悩みを抱えている人を配や悩みを抱えている人を



町では、結婚について心配や悩みを抱えている人を配や悩みを抱えている人を

支援するために「結婚世話やき人」制度を作り、その方々がボランティアとして活動しています。現在、町内の10名の方が登録されていますが、新たに若干名募集します。皆さんも「結婚世話やき人」として、地域で身近にいる方のお世話をやいてみませんか？

▼募集期限 7月21日(金)
 町保健福祉課社会福祉係
 ☎585・2793

※世話やき人制度・活動について
 マリッジパートナーズ婚活
 ホットライン
 ☎0120・34・4150
 FAX022・266・9588

お知らせ

後期高齢者医療被保険者証更新

後期高齢者医療の被保険者証は、毎年8月1日に更新することになっていきます。新しい後期高齢者医療被保険者証を7月末までに送付しますので、8月1日以降に医療機関を受診する際は、必ず新しい被保険者証を窓口提示してください。

町保健福祉課国保係
 ☎585・2785

臨時福祉給付金(経済対策分)申請期限が迫っています

消費税引き上げに伴う臨時的な給付金「臨時福祉給付金(経済対策分)」の申請締め切りは平成29年7月31日(月)となっています。
 ▼対象者 平成28年度分町民税非課税の人
 ※ただし、課税されている

町水道事業経営審議会委員を公募します

町では、水道事業の経営及び水道使用料金に関することなどについて審議する、国見町水道事業経営審議会委員の公募を実施します。

▼募集人員 3名以内
 ▼任期 任命の日より2年間
 ▼開催回数 年2回から3回程度
 ▼報酬 審議会に出席した場合に日額6500円を支給

▼応募資格 次の①から③の全てに該当する人
 ①町水道事業給水区域に在住する20歳以上(平成29年7月1日現在)の人
 ②町水道事業の経営に関心がある人
 ③年2回から3回程度平日に開催される委員会に出席できる人

▼応募方法 応募申込書に必要事項記載のうえ、持参、郵送またはメールにて提出
 ※応募申込書は町ホームページからもダウンロード

人の扶養となつていたり、合、扶養されている人が課税されている場合などは、対象外となります。
 申請をまだされていない人は期限内に申請してください。対象になるか、制度のことなど不明な点については、問い合わせください。
 町保健福祉課社会福祉係
 ☎585・2793

戦没者等のご遺族の皆様へ忘れていませんか？ 第十回特別弔慰金

第十回特別弔慰金の請求期限が近づいています。平成30年4月2日までに請求ください。請求期限が過ぎると第十回特別弔慰金を受け取る権利がなくなりますので、お早めに請求ください。

▼支給対象者 平成27年4月1日(基準日)において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」などを受ける人(戦没者の妻や父母等)がない場合に、次の順番で順位が先になる遺族一人に支給されます。

詳しくは上下水道課へ問い合わせください。

▼公募期間 7月5日(木)から7月25日(火)午後5時まで
 ※郵送の場合は7月25日(火)消印のあるものまで有効
 町上下水道課水道係
 ☎585・2997

鳥獣被害対策実施隊員を募集します

町では、イノシシ等の野生鳥獣による農作物被害に対応するための事業を実施しています。

このうち、有害鳥獣の捕獲等を実施する実施隊員を募集します。
 ▼募集人数 若干名
 ▼任用期間 3年更新
 ▼職務内容 有害鳥獣の捕獲、集落巡回等
 ▼募集条件 狩猟免許を所持している人、または取得予定の人
 ▼募集期間 随時
 詳しくは産業振興課へ問い合わせください。

町産業振興課産業振興係
 ☎585・2986

平成29年度自衛官募集

平成29年度自衛官を次のとおり募集します。

募集種目	資格	受付期間	試験期日
航空学生	高卒(見込含む) 海:18歳以上23歳未満 空:18歳以上21歳未満	9月8日まで	1次:9月18日 2次:10月17日から22日※ 3次:11月18日から12月21日※
一般曹候補生 自衛官候補生	18歳以上27歳未満		1次:9月16日から18日※ 2次:10月5日から11日※
年間を通じて受付			受付時にお知らせします。

町自衛隊福島地方協力本部
 福島募集案内所
 ☎545・7995

イノシシ侵入防止柵の設置状況

イノシシによる農作物被害対策として、各町内会が主体となって山際へのワイヤーメッシュ柵の設置を進めており、平成28年度までに泉田地区から石母田地区まで設置し、今年度は貝田地区まで延長して設置する予定です。また、柵設置後の管理(維持・修繕)を徹底し、被害軽減を目指しましょう。

町産業振興課産業振興係
 ☎585・2986

農業委員会からのお知らせ

7月の農業委員会定例総会は次のとおりです。傍聴においでください。

- ◆日時 7月13日(木) 午後1時30分から
- ◆場所 国見町役場 2階 大会議室

◆問い合わせ 農業委員会事務局
 ☎585-2890

イノシシの捕獲状況

町鳥獣被害対策実施隊では、イノシシをはじめとした野生鳥獣による農作物被害対策として有害鳥獣捕獲活動を行っています。

平成28年度はイノシシ72頭を捕獲（平成27年度は39頭）しており、例年になく捕獲頭数となりました。

しかし、イノシシは一度に5頭前後を出産するため、捕獲だけを行っても生息数及び農作物被害を減少させるには限界があります。放任果樹の撤去・電気柵の設置を行うなど、集落へ寄せ付けない環境づくりが重要となります。

産業振興課産業振興係
☎585・2986

下水道排水設備工事責任技術者資格認定試験及び受験講習会

平成29年度下水道排水設備工事責任技術者資格認定試験および受験講習会を開催します。

【資格認定試験】

- ▼試験日 11月5日(日)
- ▼試験会場 日本大学工学部（郡山市）
- ▼受験講習会
- ▼講習日 10月7日(土)
- ▼講習会場 郡山ユラックス熱海（郡山市）
- 【共通】
- ▼申込期間 7月18日(火)から8月31日(木)まで
- ▼申込先 上下水道課下水道係
- ▼問い合わせ、申込書、案内書の請求先 上下水道課
- ☎585・2984
- ※試験等の詳細は、町および（公財）福島県下水道公社のホームページをご確認ください。

公立藤田総合病院 第54回元氣セミナー

公立藤田総合病院では、定期的に「元氣セミナー」を開催しています。申込み不要、無料のセミナーですので気軽に越しください。

▼日時 7月20日(金)午後4時から

時から

- ▼会場 公立藤田総合病院総合受付前ホール・シャングリラ
- ▼演題 褥瘡対策について（リハビリの視点からの予防）
- ▼講師 公立藤田総合病院リハビリテーション室 菊池達主任作業療法士 介護支援専門員
- ☎公立藤田総合病院健康管理センター
☎585・2121

不動産取得税の特例措置

原子力災害により避難指示区域内にある家屋及びその敷地に代わるものを取得した場合、一定の要件を満たしていれば、申請により特例措置による軽減を受けることができます。

また、県内に三世代以上の人が同居又は近居する住宅を取得した場合、申請により税の一部の軽減を受けることができます。

詳しい内容や申請方法は、問い合わせください。

☎福島県県北地方振興局 県税部 課税第一課 不動産取得税チーム
☎521・2694

外国出身者のための無料相談窓口

福島県国際交流協会では「外国出身者のための無料相談窓口」を開設しています。電話やメール、FAX、来所などで相談できます。秘密厳守ですので、安心して相談ください。

また、外国出身者が行政窓口で手続きする場合など、電話で通訳することもできます。※通話料はかかりません。

▼日本語、英語、中国語
☎から(土)午前9時から午後5時15分

▼タガログ語（フィリピン）、韓国語、ポルトガル語
☎午前10時から午後2時（第4、5回は要予約）
☎524・1316
FAX 521・8308



8月の相談会

「心配ごと相談」
開催日 8月10日(金)、24日(金)
時間 午前9時から正午
場所 観月台文化センター第2和室
相談員 民生児童委員

「障がい者相談」
開催日 8月15日(木)
時間 午前10時から午後4時
場所 役場庁舎 小会議室
相談員 NPO法人「ひびきの会」

※秘密は厳守いたします。費用はかかりません。予約制ではありません。お気軽にご来場ください。
◆問い合わせ 保健福祉課社会福祉係 ☎585-2793

戸籍の窓口

5月21日～6月20日受付分
【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

●誕生おめでとう●

徳江 凛多朗ちゃん（徳江北）
誠さん 静恵さん

阿部 悠月ちゃん（板橋南）
雅人さん 由香莉さん

●おくやみ申し上げます●

- 佐藤 恵子さん 90（小坂）
- 齋藤 新一さん 75（徳江北）
- 吉田キミ子さん 98（石母田西）
- 高橋 貞雄さん 92（貝田）
- 佐藤 義光さん 67（貝田）
- 佐久間郁子さん 79（宮町北）
- 玉手 繁雄さん 89（中部）
- 佐藤 祝子さん 90（本町）
- 平野 光男さん 86（山崎館）
- 齋藤 喜助さん 90（町東）
- 赤坂キミ子さん 91（内谷西）

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯（平成29年5月31日現在）

人口	9,428人	(△13)
男	4,514人	(△13)
女	4,914人	(±0)
世帯	3,415世帯	(+7)

※広報くにもでは住民基本台帳人口を掲載しています。

視覚障がい者の教育相談

疾病などによる視機能低下（著しい視力低下や視野狭窄、視野欠損等）で、就学や進学、就労でお困りの方の教育相談・支援相談を行っています。

- ▼開催日 月・水・金 午前9時から午後4時
- ▼対象 乳幼児から成人の方まで
- お気軽に問い合わせください。（ホームページも参照ください。）
- ☎県立視覚支援学校（旧盲学校・福島市）
☎534・2574

ハローワーク福島 職業相談窓口の延長時間を変更します

在職して仕事を探されている方等、平日の日中にハローワーク福島を利用できない方への支援として、①職業相談、②職業紹介、および③求人検索の業務に限り、午後5時15分から午後6時30分までの時間帯について窓口を延長していましたが、7月10日(金)から平日の延長時間を次のとおり、一部変更しますのでご案内します。

☎ハローワーク福島
☎534・4121

	現在の延長実施日 (午後5時15分から午後6時30分)	7月10日(金)からの延長実施日 (午後5時15分から午後6時30分)
月	○	× (実施しません)
火	○	○ (変更ありません)
水	○	× (実施しません)
木	○	○ (変更ありません)
金	○	× (実施しません)
土	○ (午前10時から午後5時)	○ (変更ありません)

広報くにもに掲載された写真を希望する方は、総務課
☎585-2111（代表）までご連絡ください。

戸籍の窓口からのお知らせ

毎週木曜日は住民生活課戸籍係窓口業務を午後7時まで延長しています

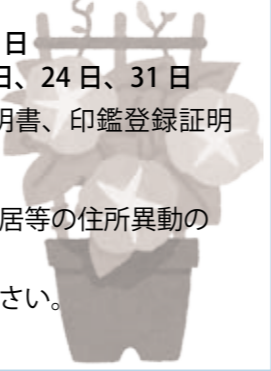
◀窓口延長の日▶ 7月13日、20日、27日
8月3日、10日、17日、24日、31日

◀交付できる証明書等▶住民票・戸籍証明書、印鑑登録証明書の交付、印鑑登録、戸籍の届出

※取扱いできない手続き 転入・転出・転居等の住所異動の届出、税証明書等の交付はできません。

※詳しくは、戸籍係までお問い合わせください。

☎住民生活課戸籍係 ☎585-2115



生涯学習 つうしん



国見町教育委員会生涯学習課
 (観月台文化センター)
 ☎(585)2676 FAX(585)2707
 E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
 http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

楽しく遊んで学びましょう
国見っ子わんぱく広場がスタート



ゲームを楽しむ子どもたち

国見っ子わんぱく広場の開所式が5月27日、国見小学校体育館で行われました。今年度は小学校1年生から3年生77人の申込みがあり、元氣いっぱいにスタートしました。

開所式では、佐藤清二放課後子ども教室運営委員長と阿部雅好国見小学校校長と一緒に楽しく活動しましょう」とあいさつした後、全員で『大きなうた』を歌いました。



オリジナルの名刺をつくったよ

その後、自分の名刺を作り、グループで協力しながら5つのコーナーに分かれて、風船つきや輪ゴム回しなどのゲームを楽しみました。

参加した子どもたちは仲良く真剣に取り組み、楽しく活動していました。

美しい歌声に感動の舞台
キッズシアターを開催しました



迫力の舞台上で子どもたちを魅了

平成29年度キッズシアターが6月7日、観月台文化センターホールで開催され、国見小学校全児童を対象に神奈川県川崎市のオペラシアター「森は生きていく」が披露されました。

初めてオペラ鑑賞をする児童が大半でしたが、きらびやかな衣装を着たオペレッタの美しい歌声の台詞を真剣なまなざしで聞き入っていました。また、舞



ゲームを楽しむ子どもたち

その後、自分の名刺を作り、グループで協力しながら5つのコーナーに分かれて、風船つきや輪ゴム回しなどのゲームを楽しみました。

参加した子どもたちは仲良く真剣に取り組み、楽しく活動していました。

町長杯 スポーツ大会表彰式

平成29年度町長杯スポーツ大会表彰式が6月12日、道の駅国見あつかしの郷で行われ、太田久雄町長から入賞者へ優勝杯、賞状が授与されました。成績は次のとおりです。

【ソフトボール】▼優勝 夕陽マルチコーポレーションソフトボールクラブ▼準優勝 T・イーグルス▼三位 朝日クラブ、GET、Sソフトクラブ【家庭バレーボール】▼優勝 ブ

ラックパンサー▼準優勝 マミーズ【卓球】(シングルス)▼優勝 佐藤和生▼準優勝 八巻吉貴(ダブルス)▼優勝 八巻吉貴・佐藤寛紀▼準優勝 佐藤和生・安齋多美子【ソフトテニス】(メンス)▼優勝 鈴木拓磨・栗原成希(レディース)▼優勝 岡崎真紀・佐々木香(ジュニア)▼優勝 菅野花笑・菅野真次郎【グラウンドゴルフ】▼優勝 矢部ヒロ子▼準優勝 山田世紀子▼三位 佐藤幸夫【テニス】▼優勝 橋内悠・照井和成▼準優勝 安

藤礼子・高橋優希▼三位 樋口千春・福地浩司【軟式野球】▼優勝 スーパースターズ【バウンドテニス】▼優勝 鈴木周一・佐藤京子▼準優勝 黒田正一・徳江恵美子▼三位 村木陽子・吉田多賀子【柔道】(団体戦)▼優勝 Bチーム(個人戦)▼優勝 佐藤光▼準優勝 赤間悠斗▼三位 松浦雄樹【剣道】(団体)▼優勝 奥州チーム(中学生の部)▼優勝 佐藤大斗▼準優勝 八島蓮▼三位 梶川拓夢(小学高学年)▼優勝 石田聖虎▼準優勝 志



入賞者のみなさん

村尚哉▼三位 松浦陽斗(小学低学年)▼優勝 後藤絢▼準優勝 朝内希美▼三位 朝内 佑光

めざせ町の図書リーダー 子ども司書講座開講

町の読書リーダーを育てる国見町子ども司書講座が6月3日、観月台文化センターで開講しました。

今回の第1回学習では、福島県立図書館副主任司書の阿部誠氏から、司書の仕事について講話があり、実際に普段は入れない公民館の書庫などの見学を行いました。



普段は入れない書庫に興津々

受講生は、今後町の読書リーダーとしての活躍が期待されており、今年度の受講生16人は子ども司書の認定を目指して、9回にわたる一年間の講座に取り組みしていきます。

平成29年度 福島子どもの読書活動推進フォーラム

基調講演
 アンドリュー・テューア氏
 「子ども読書推進の現状について」

特別講演
 榊田 邦男氏
 「本の楽しみ、心の発達」

プログラム
 1 開会行事 9:30-9:45
 2 基調講演 9:45-10:30
 3 事例発表と対話 10:40-11:50
 4 謝辞しとの星」off 12:30-13:00
 5 パネルディスカッション 13:00-14:30
 6 特別講演 14:40-15:40

日時 2017.8月6日(日) 9:30~16:00
 会場 国見町観月台文化センターホール

参加無料

事前申込を
 お願いします

お問い合わせ・参加申込先
 福島子ども読書推進事務局
 TEL 024-585-2676
 FAX 024-585-2707
 メール shogai@town.kunimi.fukushima.jp

町民プールの利用を開始します!

- ◆期間 7月21日(金)から8月24日(日)
- ◆時間 ①午前9時30分から午前11時30分まで
 ②午後1時から午後3時まで
 ③午後3時30分から午後5時30分まで
- ◆料金 (1人1回2時間以内の利用につき)
 大人：150円、高校生：100円、
 中学生以下：30円、未就学児：無料

※ご利用の際は必ず帽子を着用してください。
 ※ご利用の場合は事前に営業しているかお確かめのうえ、上野台体育館にある自動券売機で、使用券をお買い求めください。なお、小学生などの保護者の付添いの場合でも、使用券が必要となります。

◆問い合わせ 生涯学習課 ☎ 585-2676
 上野台運動公園 ☎ 585-5370



7月くにもみ カレンダー



日	月	火	水	木	金 7	土 8
					<ul style="list-style-type: none"> 広報くにもみ7月号発行日 いきいきサロン第4(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 沢木順コンサート2017 少年仲間づくり教室
9	10	11	12	13	14	15
	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 泉田下(午前10時~) 山崎(午後1時半~) 		<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 第3(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日(午後7時まで) 心配ごと相談 いきいきサロン 耕谷(午前10時~) 藤田(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 第8・9(午後1時半~) 	
16	17	18	19	20	21	22
<ul style="list-style-type: none"> 町民ハイキング ゲートキーパーフォローアップ教室 	海の日	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者相談 いきいきサロン 徳北・第7(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 粗大ごみ収集日 くにもみ女性教室 いきいきサロン 第1(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日(午後7時まで) いきいきサロン 第2(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> くにもみ子わんぱく広場 上野台町民プール開放(~8/24) 成人学級 いきいきサロン 大木戸(午後1時半~) 	
23	24	25	26	27	28	29
	<ul style="list-style-type: none"> 少年仲間づくり教室(キャンプ~7/26) いきいきサロン 板橋・板橋南(午前10時~) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 石母田(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 貝田(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日(午後7時まで) 心配ごと相談 乳幼児健診 3・9 か月 いきいきサロン 大枝(午前10時~) 泉田中(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 源宗山(午前10時~) 光明寺(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 古典文学講座「伊勢物語」
30	31	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5
<ul style="list-style-type: none"> 小型家電リサイクル回収日(午前8時半~午後4時半) あつかしコンin道の駅 	<ul style="list-style-type: none"> 税金等納期限 固定資産税 国民健康保険税 介護保険料 いきいきサロン 高城(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> くにもみ女性教室(~8/2) くにもみ子わんぱく広場(~8/2) 	<ul style="list-style-type: none"> 粗大ごみ収集日 いきいきサロン 太田川(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日(午後7時まで) いきいきサロン 塚野目(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 成人学級 いきいきサロン 第8・第9(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 国見まるごと再発見! 国見夏まつり
8/6	8/7	8/8	8/9	8/10	8/11	8/12
<ul style="list-style-type: none"> 福島子どもの読書活動推進フォーラム 	<ul style="list-style-type: none"> 観月台文化センター 休館日 短期スイミングスクール(~8/11) いきいきサロン 山崎(午前10時~) 	<ul style="list-style-type: none"> 広報くにもみ8月号発行日 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 第1(午前10時~) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日(午後7時まで) 心配ごと相談 いきいきサロン 耕谷(午前10時~) 藤田(午後1時半~) 	山の日	<ul style="list-style-type: none"> 古典文学講座「伊勢物語」



●毎週金曜日10:00~10:55 ON AIR! ●
ふくしまFM / 81.8MHz / kunimi@fmf.co.jp

ラヂオ課 広報の鈴木美貴子です。取材を通して、国見町のことをいっぱい勉強しています。国見町はこれから果物のシーズン。この前、あんずの収穫を取材しました。あんずの実がたくさんなっている果樹のそばに行くだけで、ほんのり香りがしていい気分。見た目も可愛いオレンジ色のあんずを摘み取ってみました。食べてみると酸っぱい味が広がった奥に、

ほんのり甘さがあって、爽やかな気持ちになりました。加工用に使われるそうで、これから道の駅にジュースやジャムとして並ぶことになりそうです。あんず羊羹の発売も予定されていますから。早く食べたいですね。これから、桃、柿、りんごと国見町産くたものを番組ではどんどん取り上げて、おいしさの情報発信をしていきます。

毎週金曜日・午前10時。周波数は81.8MHz。これからもうるしくお願いいたします!



あ と が き

今月号では県北中のいじめ対策の取り組みを紹介しました。中学生に取材すると、そのアイデアや行動力に驚かされるばかり。ふと、自分の中学時代を振り返り、これほど自分の意見をしっかりと持っていたらどうか? と考えてしまいました。そんな中学生の姿にたのもしく感じるとともに、自分も負けじと頑張ろうと刺激を受ける取材となりました。(Y.T)



編集発行 国見町

〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二-7 国見町役場

TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181 E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp URL www.town.kunimi.fukushima.jp/